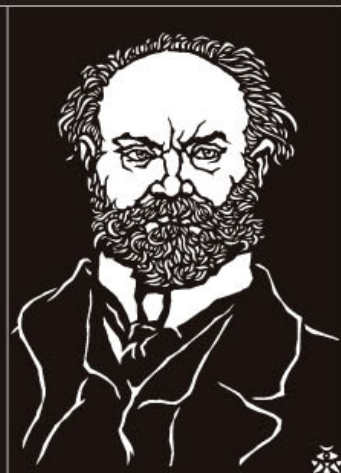


1888.5.10—1976.10.25



1841.9.8—1904.5.1

© Daichi Kurita

ふたりの アントニン

チェコとアメリカ、
二つのルーツから

《第一部》

講演者=磯 達雄

ふたりのアントニン「チェコとアメリカ、二つのルーツから」

講演者=チャプコヴァー・ヘレナ

レーモンドの生涯—チェコ共和国でのレーモンド

講演者=坂口太洋

群馬音楽センターの実現化要因と計画経緯の先駆性とその未来

《第二部》

指揮=太田 弦 フルート=上野星矢

管弦楽=群馬交響楽団

イペール/フルート協奏曲

ドヴォルジャーク/交響曲第8番 ト長調 作品88

この演奏会は、前日までの高校音楽教室のプログラムと同一です。

2021年10月23日(土)
群馬音楽センター 13:00開演
(12:00開場)



チェコ共和国大使館

チェコセンター
ČESKÉ CENTRUM

コロナ禍を乗り越えて

1961年7月に開館した群馬音楽センター。群馬交響楽団はここで第44回の定期演奏会をスタートさせ、素晴らしいオーケストラに発展しました。第552回定期演奏会から、ホームグラウンドを高崎芸術劇場(2019年9月開館)に移しました。本演奏会では、チェコで生まれ、音楽をこよなく愛したアントニン・レーモンドが設計した音楽センターで、同じくチェコの国民的作曲家アントニン・ドヴォルジャークの作品を演奏。群響の歴史と共にあり、高崎の生きた文化遺産・市民遺産である芸術性の高い建築空間での演奏は、ここにしかない感動を生むと確信しています。古き良きものと新しいものが両立する真の文化都市を目指し、群響が二つのホールの個性を生かしたシーンを創造し続けることを願っています。

《第一部》講演会 13:00～14:30

磯 達雄

1963年生まれ。1988年名古屋大学卒業。1988～1999年日経アーキテクチュア編集部勤務後、2000年独立。2002年～20年3月フリックスタジオ共同主宰。20年4月から宮沢洋とOffice Bungaを共同主宰。2001年～桑沢デザイン研究所非常勤講師。2008年～武蔵野美術大学非常勤講師。著書に『昭和モダン建築巡礼』、『ポストモダン建築巡礼』、『菊竹清訓巡礼』、『日本遺産巡礼』(いずれも宮沢洋との共著)など

チャプコヴァー・ヘレナ

1981年 ロンドン芸術大学TrAIN研究センター修了。博士(芸術史)立命館大学グローバル教養学部准教授。主な著作に、“Transnational networkers – Iwao and Michiko Yamawaki and the formation of Japanese Modernist Design” (Oxford Journal of Design History, 2014)、“Believe in socialism …”: Architect Bedřich Feuerstein and His Perspective on Modern Japan and Architecture” (Design and Society in Modern Japan, Vol. 28, 2016)、「アントニン・レーモンドとル・コルビュジエ、建築における海賊行為一形式ではなく精神性が与えた影響についての考察」(稲賀繁美編『海賊史観からみた世界史の再構築交易と情報流通の現在を問い直す』、思文閣、2017)、“From Decorative Arts to Impressive Local Constructions and Materials” – On the New Japonisme for the Czechoslovak Republic (1918–1938)”, Studies in Japonisme/ジャポニスム研究、2018がある。

坂口 太洋

仙台高等専門学校教授。1970年大阪市生まれ。東北大学助教を経て現職。専門は建築計画・地域計画。主に文化施設を中心とした施設の計画・設計・調査研究などを行う。日本建築学会文化施設小委員会幹事。主な参画プロジェクトせんだい演劇工房10-BOX(2002共同設計)東北大学百周年記念会館川内萩ホール(2009劇場コンサル)雄勝法印神楽再生プロジェクト(2011設計・制作)白河市組み立て式能舞台(2017設計)他。著書「劇場空間への誘い」(鹿島出版会2010)

《第二部》演奏会 15:00～

太田 弦(指揮)

1994年北海道札幌市に生まれる。幼少の頃より、チェロ、ピアノを学ぶ。東京芸術大学音楽学部指揮科を首席で卒業。学内にて安宅賞、同声会賞、若杉弘メモリアル基金賞を受賞。同大学院音楽研究科指揮専攻修士課程を卒業。2015年、第17回東京国際音楽コンクール(指揮)で2位ならびに聴衆賞を受賞。指揮を尾高忠明、高関健の両氏、作曲を二橋潤一氏に師事。山田和樹、パーヴォ・ヤルヴィ、ダグラス・ポストック、ペーター・チャバ、ジョルト・ナジ、ラスロ・ティハニの各氏のレッスンを受講する。

上野星矢(フルート)

19才で世界的フルート奏者の登竜門である第8回「ジャン＝ピエール・ランパル国際フルートコンクール」で優勝し、その後、世界を舞台に活躍。パリ国立高等音楽院を審査員満場一致の最優秀賞並びに審査員特別賞を受賞し卒業。日本コロムビアより「万華響」でCDデビューし、2nd CD『デジタルバード組曲』の他、これまでに5枚のCDをリリース。第25回青山音楽賞新人賞、第17回ホテルオークラ音楽賞受賞。大阪音楽大学准教授。

群馬交響楽団

1945年11月、戦後の荒廃の中で文化を通じた復興を目指して「高崎市民オーケストラ」が創設され、翌年「群馬フィルハーモニーオーケストラ」、1963年に「財団法人群馬交響楽団」、2013年に「公益財団法人群馬交響楽団」と改称して現在に至る。群馬交響楽団は、定期演奏会、移動音楽教室をはじめ幅広い音楽活動を展開し、群馬県の文化の象徴として県民から幅広く支持されており、2020年に創立75周年を迎えた。また、2019年9月に開館した「高崎芸術劇場」に活動拠点を移し、小林研一郎ミュージック・アドバイザーのもと、さらなる演奏活動の飛躍・向上を目指している。1966年「朝日・明るい社会賞」、1983年文部大臣「地域文化功労者」団体表彰、1989年 第11回山本有三記念「郷土文化賞」、1994年「日本文化デザイン賞」、1995年「第4回日本生活文化大賞特別賞」、2001年 日本放送協会「関東甲信越 地域放送文化賞」受賞、2017年県民芸術祭40周年記念表彰。

【料金】全席自由 3,000円(当日3,500円) 学生2,000円

【会場】群馬音楽センター

〒370-0829 群馬県高崎市高松町28-2 027-322-4527(月休)

※専用の駐車場はありません。城址地下駐車場、城址第二地下駐車場、高松地下駐車場をご利用ください。群馬音楽センターをご利用のお客様は30分迄ごとに80円です。(割引価格になります。)

【お問い合わせ】

株式会社 空間あい 群馬音楽センターを愛する会事務局
090-1815-4608(新井)

発売日/7月27日(火)

■株式会社 空間あい / kuukan.ai@gmail.com

ゆうちょ銀行 振替口座 00280-2-141735 カ)クウカンアイ ※左記にご送金いただければ

ホームページ <https://kuukanai.com> (近日中に開設予定)

チケットを送付いたします。

■群馬交響楽団事務局(高崎芸術劇場内) / 027-322-4316

■窓口/群馬音楽センター(月休)、高崎市文化会館(月休)、高崎シティギャラリー

主催：株式会社 空間あい 共催：群馬音楽センターを愛する会 協力：株式会社レーモンド設計事務所

後援：群馬交響楽団 高崎市 群馬県 高崎市商工会議所 上毛新聞社 群馬テレビ FM GUNMA ラジオ高崎 チェコ共和国大使館 チェコセンター東京
群響を応援する県民の会 高崎市国際交流協会 高崎市役所職員労働組合 日本建築家協会群馬地域会 群馬県建築士事務所協会 建築学会群馬支所

空間あい ～あなたに愛と調和と芸術を～

文化庁 コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充実支援事業 申請予定